

## 青山 AWC 第 6 期 (2019 年 11 月着任) チューターからの歓迎コメント

文章を書こうとすると、何を調べればよいのか、どこから書き始めればよいのか、どのようにまとめればよいのかなど迷ってしまう時があるかもしれません。一緒に楽しく考えながら、アカデミックな文章に仕上げるため親身にサポートいたしますので、文章作成で困ったら気軽に来室してみてください。(T.W さん)

書き言葉には目的・場面に応じたスタイルがあります。巷に目を向ければ分かる通り新聞、手紙に SNS といった種類によって、また公私の別でも相応しい言葉選び・構成が違います。にもかかわらず、あるスタイルの文章を自然と理解できるのは、それを読んだり書いたりすることに慣れているからです。アカデミックな場での文章も同じです。より良い形で主張を届けるため、慣れるまでは楽しく悩み、慣れても頭を捻りましょう。それこそが醍醐味だと思います。(R.S さん)

アカデミックな文章を書くときには、何をどのように書けば良いのか分からない、書き上げたもののこのまま提出して良いのか分からない、といった行き詰まりや不安が付きものだと思います。そうした悩みを共有し、一緒に考えることで、より磨かれた文章を作り上げられるように支援していきたいです。(Y.N さん)

文章を書く時は、つい一人で抱え込んだり、悩んだりしてしまいがちですが、相談するとあっという間に解決できることもたくさんあります。私自身も多くの人に相談しながらこれまで論文などを書いてきました。全然書けてなくても、全く問題ないので、ぜひ一度ご相談ください。お待ちしております！(K.M さん)

